

令和7年度

第2回木曾岬町地域公共交通会議

会 議 録

令和8年3月2日（月）開会

木曾岬町地域公共交通会議 会議録

会議日 令和8年3月2日（月）午前10時00分～午前11時22分

令和8年3月2日、木曾岬町地域公共交通会議委員は、木曾岬町役場会議室（4階防災会議室）に召集された。

1. 出席委員は、次のとおりである。

（氏名）

木曾岬町長	三輪 一雅	（3条1号委員）
（公社）三重県バス協会専務理事	青木 周二	（3条2号委員）
三重交通（株）桑名営業所長	中川 康司	（3条2号委員）
利用者代表（会長）	黒宮 陽子	（3条3号委員）
利用者代表（副会長）	藤村 正樹	（3条3号委員）
利用者代表	古村 優和	（3条3号委員）
利用者代表	荻原 正良	（3条3号委員）
利用者代表	後藤 友子	（3条3号委員）
利用者代表	半羽 将則	（3条3号委員）
利用者代表	平松 直樹	（3条3号委員）
三重運輸支局首席運輸企画専門官	石野 栄一	（3条4号委員）
三重交通労働組合執行委員長	加藤 義明	（3条5号委員）
代理 桑名支部 支部長 楠 幸憲		
三重県桑名警察署交通第一課長	村上 英貴	（3条6号委員）
三重県地域連携・交通部交通政策課長	岡田 明	（3条6号委員）
代理 係長 荒木 健晴		
三重県桑名建設事務所管理課長	三和 敏彦	（3条6号委員）
弥富市役所市民生活部市民協働課長	藤井 清和	（3条6号委員）
木曾岬町役場建設課長	中里 満博	（3条6号委員）

2. 欠席委員は、次のとおりである。

利用者代表	諸戸 奨也	（3条3号委員）
利用者代表	服部 千枝子	（3条3号委員）

3. 議題説明のため出席した者は、次のとおりである。

副町長	森 清秀
危機管理課長	坂倉 丈夫
危機管理課	山下 大貴
（株）セントラルサービス	
営業推進部業務課 弥富営業所 所長	岩浪 義幸

4. 会議議題は、次のとおりである。

- (1) バスロケーションシステムの機能強化について（協議）
- (2) 交通系 IC カード決済の導入について（協議）
- (3) AI オンデマンド交通実証運行の実施について（協議）
- (4) 令和7年度利用者数及び事業収支、乗降調査結果、ダイヤ改定アンケート調査の状況について（報告）
- (5) バス車両更新の状況について（報告）
- (6) 停留所環境整備等について（報告）

<p>事務局</p>	<p>(開会の辞)</p> <p>本日はご多忙のところ、ご出席いただきありがとうございます。定刻になりましたので、令和7年度第2回木曾岬町地域公共交通会議を開催させていただきます。私は危機管理課の坂倉と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の出席者でございますが、お配りしております委員名簿をご覧ください。</p> <p>(欠席委員の報告) ※事務局読み上げ</p>
<p>事務局</p>	<p>本日の出席委員数は、19名中17名です。会議設置要綱第6条第3項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しますことをご報告させていただきます。</p> <p>なお、本会議は議事録作成支援システムにて記録を行うため、発言の際は、マイクの使用をお願いいたします。</p> <p>それでは会議の開催に先立ちまして、三輪町長より皆様にご挨拶申し上げます。</p>
<p>町長</p>	<p>(町長あいさつ)</p> <p>改めましておはようございます。本日は木曾岬町地域公共交通会議ということで、委員の皆様にはご多用のところご出席を賜りありがとうございます。</p> <p>今日の交通会議においては、議題を6つ挙げさせていただいております。特に前半の1番目のバスロケーションシステムの機能強化、それから2番目の交通系ICカード決済の導入について、それから3番目のAIオンデマンド交通実証運行の実施について、このあたりは特にご協力をいただきたいと思っております。この案件に関しましては、私の公約でもございました。これを何とか前へ進めたいと思っておりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。挨拶にかえさせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>会議設置要綱第6条第2項の規定により、会議の議長は、会長が務めることとなっております。今後の議事進行につきましては、黒宮会長にお願いしたいと思います。それでは黒宮会長、議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>改めましておはようございます。3月に入り、暖かくなって参りました。これからバスに乗ってお出かけする方も増えてくることと思います。よりよい公共交通にするため、ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、規定により議長を務めさせていただきます。黒宮でございます。円滑な議事進行のため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p>
<p>議 長</p>	<p>まず、この会議の記録を残すため、書記の指名を行います。書記には坂倉危機管理課長を指名いたします。ご異議ございませんでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>

<p>議 長</p>	<p>異議なしと認めます。坂倉課長、書記をお願いいたします。</p> <p>続きまして、会議録署名委員の指名を行います。会議録への署名は藤村委員、半羽委員の二名を指名いたします。事務局による会議録の作成が完了した後、会議録への署名をお願いいたします。</p> <p>それでは事項書に沿って進めさせていただきます。事項書 4、議題に入ります。</p> <p>協議案件議題 1、バスロケーションシステムの機能強化について事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局</p>	<p>危機管理課にて公共交通を担当しております山下と申します。</p> <p>それでは議題 1、バスロケーションシステムの機能強化についてのご説明を申し上げます。</p> <p>(議題 1 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の自主運行バス運行状況通知サービス ・システム更新の必要性 ・更新による機能強化 <ul style="list-style-type: none"> 運行状況細分化、満空状況可視化及び乗降調査、遅延状況の公開 ・概算費用、スケジュール
<p>議 長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの事務局の説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p>
<p>古村委員</p>	<p>初期費用ですが、国と県の補助活用ということでお話いただいたのですが、これは全額補助いただけるものなののでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局より回答いたします。記載もされておらず説明も不足しておりました。</p> <p>まず国の補助ですが、全体のイニシャル経費の 2 分の 1 が補填される予定となっております。また、県の補助金ですが、こちらはまだ採択かは決まっておはりませんが、後に説明する AI オンデマンド交通における他の公共交通の影響調査という形で補助を受ける予定でして、AI オンデマンドと含めて、上限 700 万円ほどつくように調整しているところです。</p> <p>国の補助が全体の 2 分の 1 で残りの部分の 2 分の 1 が県の補助から出るというような形となり、残りは町負担となります。</p>
<p>議 長</p>	<p>その他ご質問ございますでしょうか。</p> <p>ご質問もないようですので、議題 1、バスロケーションシステムの機能強化についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>続きまして、協議案件議題 2、交通系 IC カード決済の導入について事務局の説明を求めます。</p>

事務局	<p>それでは議題 2、交通系 IC カード決済の導入についてご説明申し上げます。</p> <p>(議題 2 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスのキャッシュレス決済導入について ・車載器取付位置 ・料金設定 ・概算費用、スケジュール
議 長	<p>ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p> <p>ご質問もないようですので、議題 2、交通系 IC カード決済の導入についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>続きまして、協議案件議題 3、AI オンデマンド交通実証運行の実施について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>それでは議題 3、AI オンデマンド交通実証運行の実施についてご説明申し上げます。</p> <p>(議題 3 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI オンデマンド交通実証運行実施に至る経緯 ・AI オンデマンド交通について ・実証運行実施計画（案）、目標値・運行継続判断要点（案） ・概算費用 ・スケジュール ・公共交通の充実と移動支援の推進 イメージ案
議 長	<p>ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p>
石野委員	<p>デマンド交通について、自家用有償旅客運送でやられるということですが、運転や運行管理はどこかタクシー会社さんとかに委託されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>オンデマンド交通のシステムはシステムで調達し、運行管理とその運行のドライバーに関しても委託する予定としております。そのため、今のバスと似たような形でお願いすることになると思います。</p>
石野委員	<p>もう 1 点ですが、また 5 月に具体的なミーティングポイントとか具体的な内容について協議されると思うのですが、近鉄弥富駅とか弥富市内もございますので、両方で協議していただくとか、弥富市さんもこちらに来ていただくとか、両方での協議が必要になりますのでご留意をよろしくお願いします。</p>

事務局	<p>弥富市様との協議に関してですが、弥富市様も今現状チョイソコ弥富というものをやられておまして、木曾岬町の方にも乗り入れしている実態がありますので、同じようにこちらも弥富様と協議を進めて、問題ない形で実施できるように努めて参ります。</p>
古村委員	<p>予算要求額で 37,378,000 円ということで、こちら国が 2 分の 1、県補助金が先ほどと合わせて 700 万ということでお話いただいたのですが、具体的な 37,378,000 円の費用の内訳というのは、どういったものが含まれてるのでしょうか。</p>
事務局	<p>費用の内訳ですがシステム構築、あと住民説明会等々で 2000 万程度、残りが半年間の運行費用となっております。</p>
議 長	<p>オンデマンド交通がいよいよ動き出したという感じがありますが、皆様の希望や質問等ございませんでしょうか。</p>
後藤委員	<p>若い方も年配の方も携帯やパソコンを使われて、そういったものも一応すぐにできると思いますが、苦手な方や高齢者の方になるとやっぱり使いこなせない方もいらっしゃるののでそういう説明なんかもあった方がいいかなと思います。</p>
事務局	<p>先ほどのイニシャルの費用のところでも申し上げましたが、説明会を開かせていただく予定はあります。地元説明会で今のところ 40 回ほど見込んでおります。こちらとしても利用していただきたいので、密に複数回実施していきたいと思っております。</p>
議 長	<p>よろしくをお願いします。使い方などもしっかりお願いいたします。</p>
半羽委員	<p>このオンデマンド交通というのは、例えば 4 人で弥富駅からとかそういう使い方でもできるのでしょうか。一人ずつとかでしょうか。</p>
事務局	<p>同時に 4 人で予約できます。同時に予約していただいても構いませんし、たまたま 4 人同時間帯同方向となった場合は、一緒に乗っていただいて、それぞれのポイントで降りしていくという形になります。</p>
町 長	<p>スマホが使えないという方に関しては本当に申し訳ないのですが、少し対象から外れてしまうということになるかと思えます。例えば電話でも対応できるようにするというのもできなくはないのですが、そうするとまた費用負担が増えてくるということで、そこはこのサービスから除外させていただくこととしました。その点はご了承願いたいと思います。</p>
議 長	<p>ありがとうございます。住民説明会である程度説明していただければわかる高齢者の方も見えると思いますので、具体的に教えていただければと思います。</p>

町 長	<p>アプリで予約すればタクシーが来てくれる形になりますので、難しいことはないと思います。ただ今回は実証ですので、あくまでどれぐらい実際活用していただけるか見ていくことになります。やはり多額な費用を使うものですから、これを継続してやっていくかどうかという判断は活用される方がいるのかどうかということにもなります。実は当初実証運行は半年で計画を立てていたのですが、やはり浸透するまで時間がかかるであろうということで1年間にさせていただきました。1年間しっかりデータを取って、その結果例えば夜間の方がたくさんいるということであれば、バスを延長させようとか、バスではなくていろんなところに停まるからこれが活用されるということであれば、これを延長してやっていくという検討をする1つの題材にするための実証運行ということで考えていただくとありがたいと思います。</p>
議 長	<p>ありがとうございます。デマンド交通は町長の公約の一つでもあったと思います。</p>
町 長	<p>町民の皆さんからは本当に交通が不便だということを常に言われておりましたので、どれほど実際にそのニーズがあるのかというところを把握するためには、やはりやってみないとわからないというところから、今回こちらをスタートさせていただきました。数千万かかるわけですから、費用としても決して少ないわけではありません。バスの運行が大体年間4000万ほどでバスとあまり変わらない費用がかかります。バスは年間10万人以上乗っていただいています。ではこれは1万人乗るのかと言えばそういうことはないと思われ。実際には数千人ではないかと思いますが、そういったことも考えながら、費用対効果も含めて検討していき、1年間実証してみて、その結果どうかというところを最終的にまた皆様と検討させていただきながら、その先を決めていきたいと思っています。</p>
議 長	<p>ありがとうございました。ご検討よろしくお願いたします。</p> <p>他にございませんでしょうか。ご質問もないようですので、議題3、AI オンデマンド交通実証運行の実施についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>続きまして、報告案件議題4、令和7年度利用者数及び事業収支、乗降調査結果、ダイヤ改定アンケート調査の状況について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>それでは議題4、令和7年度利用者数及び事業収支、乗降調査結果、ダイヤ改定アンケート調査の状況についてご説明申し上げます。</p> <p>(議題4 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R7利用者数及び事業収支状況について ・自主運行バス乗降状況について ・令和7年10月1日ダイヤ改定に伴うアンケートについて
議 長	<p>ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p>

議 長	<p>ご質問もないようですので、議題 4、令和 7 年度利用者数及び事業収支、乗降調査結果、ダイヤ改定アンケート調査の状況についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>続きまして、報告案件議題 5、バス車両更新の状況について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>それでは議題 5、バス車両更新の状況についてご説明申し上げます。</p> <p>(議題 5 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新状況及び更新スケジュールについて
議 長	<p>ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p> <p>ご質問もないようですので、議題 5、バス車両更新の状況についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>続きまして、報告案件議題 6、停留所環境整備等について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>それでは議題 6、停留所環境整備等についてご説明申し上げます。</p> <p>(議題 6 事務局 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停留所のベンチについて ・停留所の歩車道境界ブロックについて ・木曾岬町体育館、源緑北停留所位置の変更について
議 長	<p>ただいまの事務局からの説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。</p> <p>ご質問もないようですので、議題 6、停留所環境整備等についての質疑を終了させていただきます。</p> <p>議題として挙がっている 6 件の議題は終了しましたが、事項書 5、その他について、事務局より何か報告等がありますか。</p>
事務局	<p>(事務局より 1 点報告)</p> <p>1、弥富市コミュニティバスの境バス停の復活に伴う路線変更について</p> <p>弥富市は当該バス停が終点となるため、車両の折り返し・方向転換を周辺施設の駐車場内で行う予定としておりましたが、現場確認も含めた交通事業者との調整の結果、車両サイズと公園への入射角の関係で隣接する公園内での車両の折り返し・方向転換が困難であるとのことで、木曾岬町地内を迂回し、車両の折り返し・方向転換をしないと弥富市より依頼がありました。</p> <p>(木曾岬町地内のバス停設置や利用者の乗降は無く、迂回のみ)</p> <p>本件、事後報告となりますが、木曾岬町地内の迂回について承認いたしました。</p>

議 長

ただいまの事務局の説明について、ご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。

ご質問もないようですので、他に報告等ございませんでしょうか。

それでは、会議全体を通してご意見やご質問のあります方は挙手の上、ご発言ください。

よろしかったでしょうか。

ありがとうございました。

本日予定しておりました議題の審議はすべて終了いたしました。たくさんのご意見をいただきありがとうございます。円滑な議事の進行にご協力をいただきましたこと、お礼申し上げます。

以上をもちまして、令和7年度第2回木曾岬町地域公共交通会議を閉会させていただきます。ありがとうございました。

(閉会時刻 : 午前11時22分)